

県内経済とくらしむき

長崎県県民生活環境部統計課

【推計人口】6月

令和7年6月1日の推計人口	1,238,352人
世帯数	558,871世帯
(参考)	
R2.10.1現在国勢調査総人口	1,312,317人
世帯数	558,230世帯

1. 推計人口

令和7年6月1日現在の推計人口は1,238,352人で、前月(1,239,511人)に比べ△1,159人となった。

市部では、長崎市(△427)、佐世保市(△213)など、12市で減少した。

郡部では、新上五島町(△32)、川棚町(△17)など、5町で減少した。

自然動態は、出生数611人、死亡数1,522人で△911人、社会動態は、転入者数2,808人(県内転入を含む)、転出者3,056人(県内転出を含む)で、△248人となった。

2. 世帯数

令和7年6月1日現在の世帯数は、558,871世帯で前月(558,972)に比べ△101世帯となった。

(注) 異動人口推計=R2国勢調査確定数+住民基本台帳(転入、転出、出生、死亡)

【賃金・労働時間・雇用(30人以上)】4月

1人当たり現金給与総額	268,492円
対前月比	3.8%減少
対前年同月比	1.3%増加

1. 賃金

4月の常用労働者1人当たりの賃金をみると、現金給与総額は268,492円で、前月に比べ3.8%減少し、前年同月に比べ1.3%増加した。

現金給与総額を定期給与(きまって支給する給与)と特別給与(特別に支払われた給与)に分けると、定期給与は264,516円で、前月に比べ1.4%増加し、前年同月に比べ3.1%増加した。

特別給与額は3,976円で、前年同月に比べ、4,657円減少した。

2. 労働時間

4月の常用労働者1人当たりの労働時間をみると、総実労働時間は149.1時間で、前月に比べ4.7%増加し、前年同月に比べ0.4%減少した。

総実労働時間を所定内と所定外に分けると、所定内労働時間は138.9時間で前月に比べ5.1%増加し、前年同月に比べ、0.2%増加した。

所定外労働時間数は10.2時間で、前月に比べ1.0%減少し、前年同月に比べ8.2%減少した。

3. 雇用

4月の常用労働者数は220,969人で、前月に比べ1.0%増加し、前年同月に比べ0.4%減少した。

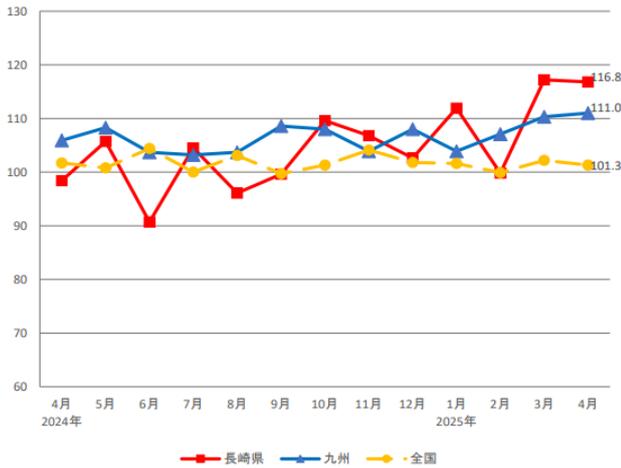
【鉱工業生産指数】 4月

令和7年4月の鉱工業生産指数

(2020年=100)

区分	季節調整済指数	前月比 (%)	原指数	
			前月同月比 (%)	
長崎県	116.8	△0.3	112.9	22.1
九州	111.0	0.6	108.1	4.8
全国	101.3	△1.1	101.0	0.5

鉱工業生産指数の推移（季節調整済指数）



2025年4月の鉱工業生産指数は、季節調整済指数が116.8で対前月比は0.3%の低下、原指数は112.9で対前年同月比は22.1%の上昇となった。

業種別にみると、鉱業、化学工業、はん用・生産用機械工業など9業種が上昇し、金属製品工業、電気機械工業、情報通信機械工業など4業種が低下した。

○主な上昇業種

業種	前月比 (%)	上昇に寄与した主な品目
鉱業	60.9	-
化学工業	39.7	-
はん用・生産用機械工業	15.7	ボイラの部品・付属品

○主な低下業種

業種	前月比 (%)	低下に寄与した主な品目
金属製品工業	△63.7	-
電気機械工業	△50.5	開閉制御装置
情報通信機械工業	△23.8	-

上昇業種、低下業種は全業種13業種から選定している。

寄与した品目については、主要業種7業種のみ掲載している。

(注) 前月比は季節調整済指数の対前月増減率のことである。

【長崎市消費者物価指数】 5月

総合指数 (R2=100)

112.1

対前月比

0.3 %上昇

対前年同月比

3.7 %上昇

長崎市の消費者物価総合指数は、2020年（令和2年）を100として、112.1で前月比0.3%の上昇であった。

主な上昇要因は「光熱・水道」の3.0%上昇、「食料」の0.4%上昇であり、主な下落要因は、「家事・家具用品」の1.0%下落、「諸雑費」の0.1%下落であった。

前年同月比は、1月は4.7%上昇、2月は3.9%上昇、3月は4.0%上昇、4月は3.9%上昇と推移した後、5月は3.7%の上昇であった。

また、生鮮食品を除く総合指数は111.6で前月比0.6%の上昇、前年同月比は3.8%の上昇であった。

(前月との比較)

上昇した費目

光熱・水道	3.0 %
食料	0.4 %
教養娯楽	0.3 %
交通・通信	0.1 %
住居	0.1 %
保健医療	0.1 %

同水準の費目

被服及び履物 ±0.0 %

下落した費目

家具・家事用品	△1.0 %
諸雑費	△0.1 %

【家計（長崎市・勤労者世帯）】 5月

消費支出（一世帯当たり）

282,298 円

前月比

11,540円減少 (△3.9%)

令和7年5月の長崎市・勤労者世帯（農林漁家世帯を含む）の消費支出は282,298円で、前月比3.9%の減少、前年同月比は10.2%の増加であった。

平均消費性向（可処分所得に占める消費支出の割合）は87.8%であった。

(注) ”長崎市の勤労者世帯の家計の平均”と考えず参考値として利用ください。